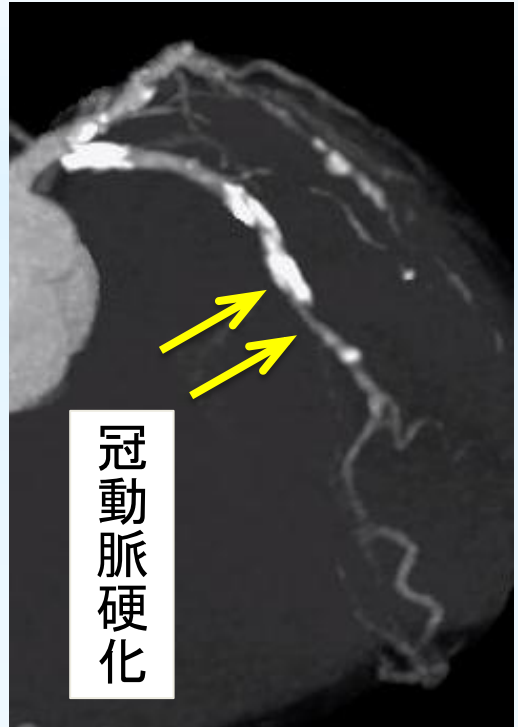


# 福岡市民病院 冠動脈CTのご案内



狭心症や心筋梗塞といった冠動脈が狭くなったり、閉塞する虚血性心臓病は、命に関わることもあり、早期発見が望まれます。脂質異常症、高血圧症、糖尿病、喫煙、家族歴と言った危険因子がある方や、閉塞性動脈硬化症、頸動脈硬化症のある方に多い病気です。冠動脈CTは、造影剤を使い冠動脈の狭窄を調べる検査です。狭心症の検査は、トレッドミルなどの運動負荷テストが中心ですが、7割程度の診断率です。冠動脈CTでの診断の感度は90%近くあり、診断率が飛躍的に向上しました。入院が必要な心臓カテーテル検査ほど正確ではありませんが、冠動脈CTは外来で行える比較的低侵襲な検査です。動脈硬化のリスクが高く、狭心症が疑われましたら、冠動脈CT検査をお勧めいたしております。

詳しくは循環器内科医師までご相談下さい。

検査に関して注意すること

メトホルミン製剤を内服されている患者さんでは、造影検査前後48時間の内服中止が必要です。



地方独立行政法人 福岡市立病院機構

## 福岡市民病院

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-1

TEL:092-632-1111(代) FAX:092-632-0900

